



消防団だより

第73号
令和8年2月発行
川崎市幸消防団
団長 蒲田 賢
広報委員会編集

団長挨拶

幸消防団 団長 蒲田 賢



謹んで新春のお慶びを申し上げます。
区民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと存じます。
また、日頃より消防団活動に対し温かい御理解と多大なる御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、青森県東方沖を震源とする地震の発生や全国各地で大規模な火災が発生し、多くの家屋が延焼して甚大な被害をもたらしました。改めて火災の恐ろしさと、防災・減災の重要性を痛感した一年でございました。

幸区もまだまだ古い家屋が多く点在し、住宅が密集している地域が多くあります。

大災害に備え、団員の確保、資機材の整備、災害対応能力の維持向上に努め、地域の皆様と消防関係団体、区役所、警察署等との一層の連携強化を図り、来る災害に備えていきたいと存じます。

これからも幸消防団は、地域に信頼され、魅力ある消防団を目指してまいります。引き続き、暖かい御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、皆様の益々の御健勝と御多幸を御祈念申し上げまして挨拶といたします。

署長挨拶

幸消防署 署長 永岡 敦司



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素より、消防行政の円滑な推進に対し、深い御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年、全国の災害状況を顧みますと、岩手県大船渡市で大規模な林野火災が発生し、本市からも緊急消防援助隊として消防隊等を派遣したところでございます。その後も全国各地において多くの林野火災が発生し、また大分県大分市において発生した大規模火災では鎮火まで実に16日を要し、多くの家屋等が焼失して甚大な被害をもたらしました。幸消防署管内の災害の状況におきましては、救急件数が夏の猛暑の影響もあり、11,871件で、昨年より約311件増加いたしました。市内全域では、91,157件と過去最多の出場件数となっておりますので、引き続き適時・適切な利用に御協力をお願いいたします。

そして、火災につきましては、延焼拡大するような大規模な火災はなく、火災件数も減少するなど、比較的平穏な一年となりました。しかしながら、市内全域では、470件の火災が発生し、過去10年間で最も火災の多い年となっておりますので、昨年同様、積極的な防火対策をお願いいたします。

近年、消防を取り巻く環境を考えますと、災害も大規模化の傾向を強めますとともに、気候変動による猛暑やゲリラ豪雨など予測しがたい自然災害の潜在危険が益々増大する傾向にあり、こうした中で、幸消防署は、本年も、幸消防団とともに、安心・安全な幸区を目指して地域に密着した消防対策を積極的に推進して参ります。

区民の皆様方におかれましては、町内会・自治会、また、各地域の自主防災組織を中心とした活動を通じて、自力で対処する「自助力」、地域住民が連携して災害に対処する「共助力」の強化に、引き続き取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

結びになりますが、今年も災害の少ない年でありますよう、祈念申し上げまして、挨拶といたします。



令和8年 幸地区消防出初式

新春恒例の消防出初式が令和8年1月11日（日）に御幸小学校体育館と同校庭において盛大に挙行されました。



出初式で表彰された方々

神奈川県知事表彰

●永年勤続功労消防団員(20年)

第1分団 分団長 生方 清
第2分団 部長 鈴木 盛樹

川崎市長表彰

●永年勤続功労団員(15年)

第1分団 団員 加藤 宗孝
第2分団 団員 笹崎 美雪

●退職消防団員功労者

前幸消防団長 高橋 克明 様

●優秀消防分団

第3分団

消防団長表彰

●優良消防団員

第1分団 部長 秋元 純一
第2分団 団員 池永 匠真
第3分団 団員 中塚 央行
第4分団 班長 三原 俊之

●優良消防分団

第3分団

●優良消防団員家族

吉岡 蔦子 様 (本団吉岡消防部長のお母様)



優良消防団員家族
本団吉岡消防部長のお母様
吉岡 蔦子 様



幸消防団 本団



消防団三原則
隣保共助
郷土愛護
犠牲奉公

第1分団 分団長 生方 清

旧年中は、第一分団の活動に対しまして多大なる御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

2026年も火災予防はもとより、あらゆる災害に対応できるよう日々訓練に精進してまいります。今年は午年、何事も「うまくいく」ように団員一同、力を合わせて頑張っております。



第3分団 分団長 伊藤 厚

新春にあたり謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年10月1日付けで、成川前分団長から分団長を引き継ぎ、その大役の重さを痛感しております。

今後も地域の皆様から信頼され団員一致団結のもと、安全安心なまちづくりに励みたいと思っております。御支援・御協力をお願い申し上げます。



第2分団 分団長 坂井 幸一

新年あけましておめでとうございます。

昨年は皆様に御協力を頂きながら無事に活動を進めることができました。心より感謝申し上げます。

本年も引き続き団員一同力を合わせ地域の防火・防災に対して一層の精進を重ねてまいりますので、皆様の変わらぬ御支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



第4分団 分団長 岩瀬 宏

今年も火災対応はもとより防災にも力を入れて活動して参ります。特に風水害や大地震が起こった時に地域と連携して何ができるかを念頭に、各種訓練やイベントに積極的に参加し、地域の皆様とのふれあいを大切に活動してまいりますので、今後ともどうか応援をお願いいたします。



消防団活動状況

令和7年度（主なもの）

4月27日 ポンプ性能検査

5月11日 幸消防団操法大会

6月22日 警防基礎訓練【水防訓練】

8月31日 第1回幸区総合防災訓練

9月 7日 新入団員研修

9月21日 震災時の初動対応訓練

10月18日 幸区民祭(広報・警備)

10～11月 みんなが消防士(区内全小学校3年生対象)

11月30日/12月7日 署・団火災防ぎょ連携訓練

12月28日 年末火災特別警備【督励巡回】

1月11日 令和8年幸地区消防出初式

1月18日 赤十字救急法競技会【三角巾リレー1位入賞】



幸消防団員募集中

愛する街を、自分の手で守る。

生まれ育った幸区。通学路や商店街、友だちと過ごした日常を守っているのが消防団です。

消防団は、仕事や学校と両立しながら、災害時や地域行事で活躍する“地元の力”。

特別な経験や体力は必要ありません。仲間と学び、支え合いながら成長できます。

「地元が好き」「人の役に立ちたい」

その気持ちが、幸区の未来を守ります。あなたも一歩、踏み出してみませんか。



お問合せや、ご質問は幸消防署消防団防災支援係まで

平日9:00~17:00 TEL 044-511-0119

川崎市幸消防団



✉ 84saiyo@city.kawasaki.jp



入団募集

編集後記

幸消防団だより第73号をお届けします。発行にあたり、関係各位のご寄稿に深く感謝いたします。

発行責任者 蒲田 賢

編集 幸消防団広報委員会

第1分団 木村雅子 菅徹之

第3分団 遠藤多恵子 三原幸子

広報部長 成川秀幸

第2分団 鈴木盛樹 中間邦之

第4分団 菅原文夫 青木真弓